みんなで花を咲かせよう

明石市立二見中学校 7 3 回生 第 1 学年 学年通信 第 5 9 号 平成 3 0 年 7 月 2 3 日 (月)

各クラスの反省より

2組

2組のよかったところは、一人一人が明るく、班やクラスで協力し、支え合えたところです。ほとんどの人が元気に学校に登校したことです。また、週ごとに変わる班の仕事では、班の人やクラス全体で協力し、もし忘れているときには、周りの人が声をかけて支えあい、最後まできちんとすることができました。よくなかったところは、授業に態度が悪かったり、当たり前のマナーが守れなかったりしたところです。必要のないときに私語をしてしまったり、ライフには書いているのに忘れ物が減らなかったりして、授業に対しての意識が低かったと思います。

この反省をクラスで話し合い考えてみた結果、「基本のことができていない。」「クラスや班で協力する時にはできていたことが、個人になるとできていない。」ということがわかりました。これからは、基本のことを頭に入れて、少しずつレベルアップしていくことで、少しのことに対しても意識が高まると思うので、よかったところも含めて、もっと成長できるようにしていきたいです。

5組

私たち5組のよかったところは、大きな声で挨拶し、元気に明るくできたことです。よくなかったところは、私語、忘れ物が多く、休み時間と授業のけじめがつけられていなかったところです。

今、このクラスでは悪いことが目立っていて、このままだと体育大会や文化祭もよいものにつくりあげられないかもしれません。だから、どのクラスの見本になっても恥ずかしく内クラスになります。私語・忘れ物をゼロにするなど、基本的なことを直し、体育大会・文化祭の二大行事が、5組みんなが笑顔で協力し合えるように、一人一人が自分の課題に向き合って頑張ります。

3組

3組の反省は3つあります。1つめは、1学期後半になると挨拶の声が小さくなり、授業の前にやり直しを何度もしたことです。2つめは忘れ物が多かったことです。授業になれてきて忘れ物が多くなってきたのだと思います。3つめはだらだら行動して、注意を受ける回数が増えていることです。慣れてきたことで気が抜けた行動をしていると思います。みんなが走っているのにだらだら動いている人もいました。夏休みの間に切り替えて、2学期は始業式の日から気を引き締めて、周囲のことを考えて、忘れ物をせず、テキパキ行動していきたいです。

4組

4組でよかったところは注意する人が増えたことです。1学期は授業中の私語が多かったです。特に6,7月になってくると学校生活に慣れてきて、私語が多くなりました。その反

面、委員や班長を中心に注意する人が増え、私語がなくなっていきました。悪かった点は、休み時間の過ごし方が悪かったことです。休み時間は次の授業の準備をするときなのに、用意もせずしゃべったり、ふざけたりしている人が多かったです。

2 学期は授業中と休憩時間のけじめをつけることを目標に改善していきたいです。

